



医療法人 鶴亀会

高橋歯科

Takahashi Dental Clinic

(047) 486-9755

高橋歯科の最新情報はホームページから

高橋歯科 八千代市

検索

こんにちは、院長の高橋淳一です。今年もう6月に入り、まもなく上半期が終わりを迎えようとしていますが、皆さんはいかがお過ごしですか？ 6月と言えば、昨今では日本でも『ジュンブライド』という言葉が定着しつつありますよね。「ジュンブライド」とは、直訳すれば“6月の花嫁”ということですが、ヨーロッパでは“6月に結婚した花嫁は幸せになれる”という言い伝えがあるそうです。もともと日本では梅雨のある6月は結婚式の少ない時期でしたが、結婚業界が閑散期である6月の結婚式を増やすために、ヨーロッパの風習を日本に持ち込んだのが始まりと言われています。実はこの「ジュンブライドの由来」には様々な説があるそうです。例えば、■6月は英語で「June」ですが、これはギリシャ神話の女神「Juno」からきています。このJunoという女神は家庭・女性・子どもの守り神だったため、この女神の月に結婚すれば花嫁は幸せになれるということをあやかったとされる説。また、■ヨーロッパの6月は1年の中で最も雨が少なく良いお天気が続き、キリストの復活祭も行われる時期であることから、ヨーロッパ全体が祝福ムードにあふれているため、6月の花嫁は幸せになれるといった説など…。この他にも様々な説があるそうです。日本でも「ジュンブライド」は徐々に定着しつつありますから、「6月の結婚」と聞くとそのイメージから幸せになれる感じがしませんか？ 結婚式は参列側も見ていだけで幸せな気持ちになれるものですよね。さて、これから徐々に暑くなりますが、体調管理には気をつけてお過ごし下さい。

当院は今年5月で開院24周年を迎えることができました。これまでに約16000人の患者様にご来院頂き、心から感謝致します。これからも初心を忘れず診療に励んでまいりたいと思っていますので、今後とも宜しくお願い致します。

院長 高橋淳一

あなたも“歯科通”になれる…!!
歯医者が出题する
歯とお口のクイズ

明治時代に日本で初めて作られたハブラシは、「**鯨楊枝**」という名で、柄はクジラのひげ、ブラシは馬の毛で作られていたそうです。そんな時代から、現在、国内では**年間約4億5千万本のハブラシを生産**(2004年度/全日本ブラシ工業協同組合調べ)しています。

そこで今回は、こんな問題を出題！

Q

ハブラシを日本で一番多く作っている都道府県は、次のうちどこでしょう？

1

とちぎけん
栃木県

2

おおさかふ
大阪府

3

ながのけん
長野県

4

あいちけん
愛知県